

## 国立大学法人鹿屋体育大学学長選考について（公示）

令和2年10月21日  
国立大学法人鹿屋体育大学  
学長選考会議 公示第1号

このたび、国立大学法人鹿屋体育大学は、次期学長候補者を選考するため、下記のとおり学長選考を行いますので公示します。

### 記

#### 1. 学長選考手続の概要

(1) 国立大学法人鹿屋体育大学学長選考会議（経営協議会の学外委員6名と教育研究評議会評議員6名及び理事3名で構成。以下「選考会議」という。）が、「公募（応募又は推薦）」により広く学長候補者を募り、書類審査及び面接審査、学内者の意向聴取を参考に学長候補者1名を選考し、文部科学大臣に申し出ることにより、学長の任命を受ける。

(2) 学長選考手続は、学長選考規則その他の学内規則の定めに従って行う。

#### 2. 学長選考を行う理由

令和4年3月31日をもって現学長の任期が満了するため。

#### 3. 学長選考基準

人格が高潔で、学識が優れ、かつ、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営することができる能力を有し、選考会議が定めた「国立大学法人鹿屋体育大学長に求められる学長像（国立大学法人鹿屋体育大学学長選考基準）（別紙）」を満たす者

#### 4. 学長の任期

学長の任期は、令和4年4月1日から6年とする。（再任不可）

#### 5. 学長選考の方法及び日程等

(1) 学長候補者の募集は公募とし、応募又は推薦によるものとする。

##### ア) 応募

- ・ 応募の期間は、公示の日から令和2年12月17日（木）までとする。
- ・ 応募しようとする者は、次の書類（別添様式）を作成し、締切日必着で提出しなければならない。

①学長候補者応募届出書 ②履歴書 ③業績概要 ④所信表明書

⑤応募者推薦書

※応募者推薦書の推薦者は、大学等で教育研究等に従事している方若しくは従事していた方又は体育大学の特性を熟知している方が望ましい。

##### イ) 推薦

- ・ 推薦による場合は、公示の日には本学に在職する専任講師以上の教員、課長以上の事務系職員、役員（監事を除く。）及び経営協議会の学外委員が、1名の者を推薦できる。この場合、あらかじめ本人の承諾を得るものとする。
- ・ 推薦の期間は、公示の日から令和2年12月17日（木）までとする。
- ・ 推薦しようとする者は、学長候補者について次の書類（別添様式）を作成し、締切日必着で提出しなければならない。

①学長候補者推薦届出書 ②履歴書 ③業績概要 ④所信表明書

(2) 選考会議は、公募（応募又は推薦）期間終了後、速やかに応募者及び被推薦者の氏名、所属を投票資格者（下記（6）に記載する本学内の投票資格者をいう。）の閲覧に供する。

(3) 第1次審査（書類審査）

- ・令和3年1月19日（火）開催（予定）の選考会議において、応募者及び推薦者から提出された書類を審査し、選考会議が定めた「国立大学法人鹿屋体育大学長に求められる学長像（国立大学法人鹿屋体育大学学長選考基準）（別紙）」に照らし合わせて総合的に判断し、5名以内の者を第1次学長候補者として選考する。
- ・選考会議は、応募者、被推薦者及び推薦者に対し、当該応募者に係る選考結果を通知する。
- ・選考会議は、第1次学長候補者の氏名、所属を学内に公表するとともに、投票資格者の閲覧に供する。

(4) 第2次審査（面接審査）

- ・令和3年2月15日（月）開催（予定）の選考会議において、第1次学長候補者に対し面接を行い、選考会議が定めた「国立大学法人鹿屋体育大学長に求められる学長像（国立大学法人鹿屋体育大学学長選考基準）（別紙）」に照らし合わせて総合的に判断し、3名以内の者を第2次学長候補者として選考する。
- ・選考会議は、第1次学長候補者及び推薦者に対し、当該応募者に係る選考結果を通知する。
- ・選考会議は、第2次学長候補者の氏名、所属と学長選考応募者の人数を学内に公表する。
- ・選考会議は、第2次学長候補者から提出された次の公募時必要書類を投票資格者の閲覧に供する。
  - ア) 応募 ①学長候補者応募届出書 ②履歴書 ③業績概要 ④所信表明書 ⑤応募者推薦書
  - イ) 推薦 ①学長候補者推薦届出書 ②履歴書 ③業績概要 ④所信表明書
- ・面接審査を行う場所までの旅費は、第1次学長候補者の自己負担とする。
- ・面接時には、候補者による手持ち資料及び配付資料の面接室への持参は認めない。

(5) 意見表明

- ・選考会議は、第2次学長候補者に対し、学内意向聴取の投票資格者を対象にした意見表明を行う機会を設ける。  
意見表明期日 令和3年3月1日（月）（予定）
- ・意見表明を行う場所までの旅費は、第2次学長候補者の自己負担とする。
- ・意見表明時には、候補者による手持ち資料、配付資料の持参及びパワーポイント等による説明を認める。

(6) 学内者の意向聴取

- ・令和3年3月18日（木）（予定）に第2次学長候補者について投票を行う。
- ・投票資格者は、公示の日に本学に在職する助教以上の教員、副課長職と同等以上の事務系職員及び役員（監事を除く。）とする。

(7) 学長候補者の選考・決定

- ・令和3年3月19日（金）開催（予定）の選考会議において、学長候補者を決定し、速やかに公示する。

## 6. 次期学長候補者決定後のスケジュール

令和3年4月から、第4期中期目標・中期計画案を作成する会議等に参画していただきます。

## 7. 公募時必要書類提出先及び問合せ先等

### (1) 公募時必要書類提出先及び問合せ先

国立大学法人鹿屋体育大学総務課総務係

住所：〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地

TEL:0994-46-4815 FAX:0994-46-2831

Eメール:soumu@nifs-k.ac.jp

### (2) 公募時必要書類の請求

上記まで電話等で直接請求してください。

### (3) 公募時必要書類の提出方法

公募時必要書類に封緘のうえ、上記提出先に持参するか、「学長選考公募時必要書類在中」と朱書きの上、書留又は簡易書留にて郵送してください。

### (4) 書類の受理について

公募時必要書類は、学長選考手続管理委員会が確認を行った後、「受理」等の通知をします。ただし、書類に不備が認められる場合や公募期間外については「受理」をしません。

### (5) 公募（応募又は推薦）期間等

#### ①公募期間

令和2年10月21日（水）～令和2年12月17日（木）

（土曜日、日曜日及び「国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）」に規定する休日を除く）

#### ②受付時間

持参：9：00～12：00及び13：00～17：00

郵送：令和2年12月17日（木）17：00（必着）

## 8. 参考

### ○国立大学法人鹿屋体育大学における学長選考関係規則等

- ・国立大学法人鹿屋体育大学第三期中期目標・中期計画
- ・国立大学法人鹿屋体育大学学長選考会議規則
- ・国立大学法人鹿屋体育大学学長選考規則
- ・国立大学法人鹿屋体育大学学長選考規則施行細則
- ・国立大学法人鹿屋体育大学学長の任期に関する規則
- ・国立大学法人鹿屋体育大学学長の解任の申出に関する規則
- ・国立大学法人鹿屋体育大学学長選考手続管理委員会規則

## 国立大学法人鹿屋体育大学における学長選考日程（予定）

### 1. 学長候補者の公募（応募又は推薦）

令和2年10月21日（水）～令和2年12月17日（木）

### 2. 第1次審査（書類審査）

令和3年1月19日（火）

### 3. 第2次審査（面接審査）

令和3年2月15日（月）

### 4. 意見表明

令和3年3月1日（月）

### 5. 学内者の意向投票

令和3年3月18日（木）

### 6. 学長候補者の選考・決定

令和3年3月19日（金）

### 7. 次期学長就任日

令和4年4月1日（金）

様式第1号（第3条第1項第1号関係）  
（その1）

学 長 候 補 者 応 募 届 出 書

国立大学法人鹿屋体育大学学長選考会議議長 様

私は、国立大学法人鹿屋体育大学学長候補者として、  
関係書類を添えて応募します。

年 月 日

応募者 氏 名 印

所属先・職名

現住所

電話番号

（注）この様式の内容は、選考過程において、投票資格者に閲覧されます。

(その2)

履 歴 書			
フリ 氏	ガナ 名	写真貼付欄	
生年月日	(満 才)		男 ・ 女
現 住 所 メールアドレス			
学 歴			
学 位			
専 攻 (専門分野)			
職 歴			
社会における活動等			
賞 罰			
資 格			
著 書 ・ 論 文 等			
上記のとおり相違ありません。			
年 月 日	氏 名	印	

- (注) 1. 用紙は、日本産業規格A4縦型とし、履歴を2枚以内で作成してください。  
2. この様式の内容は、選考過程において、投票資格者に閲覧されます。  
3. 縦4cm×横3cmの写真(最近6か月以内に撮影したもの)を貼付してください。

(その3)

業 績 概 要

年 月 日

氏 名

(概要)

- (注) 1. 用紙は、日本産業規格A4縦型とし、自己の業績に関する概要を2枚以内で作成してください。
2. この様式の内容は、選考過程において、投票資格者に閲覧されます。

(その4)

所 信 表 明 書

年 月 日

氏 名

(所信)

- (注) 1. 用紙は、日本産業規格A4縦型とし、「国立大学法人鹿屋体育大学長に求められる学長像（国立大学法人鹿屋体育大学学長選考基準）Ⅱ次期学長に求められる取り組むべき課題」に対するあなたの考え方を含め、1800字以内で作成してください。
2. この様式の内容は、選考過程において、投票資格者に閲覧されます。



(その5)

応 募 者 推 薦 書

年 月 日

国立大学法人鹿屋体育大学学長選考会議議長 様

推薦者

所属先・職名

現住所

電話 (Fax)

国立大学法人鹿屋体育大学学長候補者として、 氏を推薦します。

推薦理由：

- (注) 1. 推薦者の氏名は、自署とします。  
2. 推薦者は、大学（短期大学）等で教育・研究等に従事している方もしくは従事していた方又は体育大学の特性を熟知できる立場におられる方が望まれます。  
なお、推薦者の所属先・職名の記入に当たって現職でない方は、現職当時の所属先・職名を記入してください。  
3. この様式の内容は、選考過程において、投票資格者に閲覧されます。

様式第2号（第3条第1項第2号関係）  
（その1）

学 長 候 補 者 推 薦 届 出 書

国立大学法人鹿屋体育大学学長選考会議議長 様

私は、本人の承諾を得て、下記の者を国立大学法人鹿屋体育大学  
学長候補者として、関係書類を添えて推薦します。

記

（被推薦者） 氏 名

年 月 日

推薦者 氏 名

印

所 属

電話番号

メールアドレス

※推薦者が複数にわたるときは、代表者について記入し、別紙に推薦者全員（代表者を含む。）  
の氏名（押印）及び所属を記載し、添付すること。

（つづく）

推薦理由：

(注) この様式の内容は、選考過程において、投票資格者に閲覧されます。

様式第 2 号 (その 2) 履歴書

様式第 1 号 (その 2) に同じ。

様式第 2 号 (その 3) 業績概要

様式第 1 号 (その 3) に同じ。

様式第 2 号 (その 4) 所信表明書

様式第 1 号 (その 4) に同じ。